

みどりの風

令和3年9月30日(木) 発行人: 校長 角田 亮明

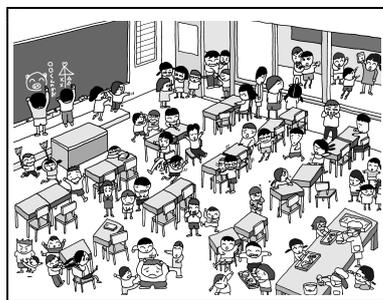
緑
の
誓
い

- さわやかにあいさつをします
- 進んで勉強をします
- きまりを守ります
- 心をこめて掃除をします
- みんなと仲良くします

最初の1週間は「短縮日課」で。

いよいよ明日から、通常の形での学校生活が始まります。分散登校4日間で改めて感染防止対策を徹底指導し、また、新しい工夫や約束事をつくって万全を期してきました。一人一人の感染防止意識を高め、みんなで安全、安心な学校活動を進めていきます。しかし、半減していた人数も元に戻り、学校に居る時間も大幅に増えることから、新たな問題が生じることも想定されます。油断せず、危険を見逃さず対応していきたいと思えます。

10月1日(金)から8日(金)までの最初の1週間は、朝の活動や帯タイムをカットした短縮日課で進めます。5校時授業の場合は14時20分、6校時授業の場合は15時20分が下校時刻となります。通常より若干早くなりますが、少しでも学校滞在時間を減らそうという目的で実施しますので、子ども達の迎え入れをよろしく願います。今のところ、翌週となる11日(月)からは、平常日課に戻すことを考えています。



振り返ってみると、9月17日(金)は台風14号接近のため臨時休業、祝日を挟んで3日間も臨時休業、27日(月)からの4日間は分散登校と、子ども達は普段と違うリズムで約2週間を過ごしてきました。一度崩れた学校生活リズムを取り戻すのは至難の業です。平常のリズムに戻すには、何と言っても「早寝早起き」が重要です。早めに就寝し、余裕を持って起床し、ゆっくり・しっかり朝食を摂って、歩いて登校することが大事になります。毎朝7時30分登校を目標に、遅くとも7時55分には学校に到着できるようご支援をお願いします。1時間目は8時15分スタートです。

昼休みをどう過ごさせるか！！

昼休みをどう過ごさせるか！！これも大きな懸案事項です。一度に全校児童400人が運動場で遊べば、超過密状態です。熱中症対策の視点から考えるとマスクを着用したまま遊ばせるのにも無理があります。マスクを外して密状態で遊ぶことは絶対に避けなければならないのです。また、手洗いの問題もあります。外で遊び室内に戻った時は、丁寧な手洗いを義務付けています。しかし、緑小は圧倒的に手洗い場が不足しています。現在子ども達に割り当てている蛇口数は、各学級2~3個しかないのです。これでは、あっという間に手洗い場渋滞が起きます。

そこで、今、検討しているのは、当分の間、曜日ごとに外遊び学年を指定する方法です。運動場で遊ぶことができる学年を決め、他の学年は室内で静かに過ごすという形です。ただでさえストレスを抱える子ども達にさらに我慢させることになりませんが、こうするしかないと考えています。市内全体の感染状況を注視しながら、できるだけ早く解除したいと考えています。

